

第 108 回 公立大学法人山口県立大学経営審議会審議要旨

- 1 日 時 令和 5 年 6 月 20 日 (火) 15:00～16:50
- 2 会 場 大会議室 (本館 2 階)
- 3 出席者 岡委員(議長)、田中委員、渡邊委員、吉村委員、相本委員、豊島委員、
村田委員、正木監事 (欠席者：赤坂委員、坪野委員)
- 4 審議事項
 - (1) 令和 6 年度教員採用予定について 【承認】
 - (2) 令和 7 年度に実施する学部再編について 【承認】
 - (3) 授業料等徴収規則の一部改正について 【承認】
 - (4) 令和 4 年度に係る業務の実績に関する自己評価結果について 【承認】
 - (5) 令和 4 年度決算について 【承認】
- 5 報告事項
 - (1) 第 4 期中期計画の策定スケジュール及び項目について
 - (2) 附属高校の設置に係る検討状況について
 - (3) 新 1 号館に整備する地域連携施設について
 - (4) 第 107 回公立大学法人山口県立大学経営審議会の審議要旨
 - (5) 第 25 回公立大学法人山口県立大学理事会の審議要旨
 - (6) 第 182・183 回公立大学法人山口県立大学教育研究評議会の審議要旨
- 6 審議要旨 [委員 議長 (理事長) 事務局]

審議事項

【令和 7 年度に実施する学部再編について】

- 1 山口県立大学将来構想にある地域のグローバル化への対応についてはどうか。
- 2 再編後の国際文化学科において、グローバルな視点を備え、英語を中心に中国語、韓国

語の多言語コミュニケーション力、外国語としての日本語教育力、情報活用力をもって、地域の国際化や多文化共生社会の実現に貢献できる人材の育成に取り組むことを考えている。

【令和4年度に係る業務の実績に関する自己評価結果について】

- 3 福祉、看護、栄養の分野については、国家試験合格率も高く、強みと感じた。一方、国際分野は評価も少し弱く、弱い部分とも感じた。語学に強い社会福祉士、看護師、管理栄養士は社会から求められており、合わせることで一層の強みになるのではないかと。
- 4 語学については、基盤教育で社会福祉学部、看護栄養学部の学生も8単位取得するようになっており、グローバルな観点を持つカリキュラムにはなっている。もっとしっかりアピールしていきたい。

【令和4年度決算について】

- 5 教員の時間外手当が減少したとのことだが、働き方改革とかがうまく進んでいるということか。
- 1 新型コロナウイルス感染症への対応が落ち着いたことや、再編後の組織が順調に機能しはじめたこともあると思う。

報告事項

【新1号館について】

- 6 新1号館には、観葉植物等を多く配置してはどうか。机や椅子ばかりでは無機質な感じがする。